

2019年 日中韓都市間文化交流事業 実施報告

1 日中韓都市間交流事業について

2014年から始まった「東アジア文化都市」事業の初代開催都市として、横浜市と中国の泉州市、韓国の光州広域市は、多くの文化芸術イベントを通じて1年間活発に交流を行いました。同年11月には、3都市で「東アジア文化都市 友好協力都市協定」を締結。2015年以降も文化芸術を通じた交流を継続していくことを確認し合いました。これに基づき、中国泉州市、韓国光州広域市とアーティストや芸術団体等の相互派遣を通じた都市間交流事業を毎年実施しています。

東アジア文化都市

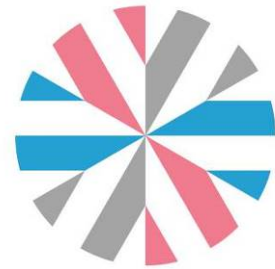
日中韓文化大臣会合での合意に基づき、日本・中国・韓国の3か国において、文化芸術による発展を目指す都市を選定し、その都市において、現代の芸術文化や伝統文化、また多彩な生活文化に関連する様々な文化芸術イベント等を実施するものです。これにより、東アジア域内の相互理解・連帯感の形成を促進するとともに、東アジアの多彩な文化の国際発信力の強化を目指しています。

【東アジア文化都市一覧】

	日本	中国	韓国
2014（平成26）年	横浜市	泉州市	光州広域市
2015（平成27）年	新潟市	青島市	清州市
2016（平成28）年	奈良市	寧波市	済州特別自治道
2017（平成29）年	京都市	長沙市	大邱広域市
2018（平成30）年	金沢市	ハルビン市	釜山広域市
2019（令和元）年	豊島区	西安市	仁川広域市
2020（令和2）年	北九州市	揚州市	順천시

※2021年の候補都市は2019年3月現在未定。

交差する、人・アート・文化



東アジア文化都市
2014横浜
Culture City of East Asia
2014, YOKOHAMA



横浜音祭り2019での泉州市の公演



磯子まつりパレードでの光州広域市の公演



磯子まつりパレードで子どもたちと交流する
済州特別自治道のパフォーマー



横浜音祭り2019での光州広域市の公演

2 2019年の実施内容について

(1) 【横浜市開催】 中韓アーティストの「横浜音祭り2019」等への招へい

泉州市、光州広域市に加え、2016年の東アジア文化都市である韓国済州特別自治道から横浜に芸術団を招へいし、「横浜音祭り2019」等で公演を行いました。また、文化芸術を通じた国際交流を体験していただきました。

ア 公演団体

- (ア) 泉州市（芸術団10名）「泉州市南音楽団」（中国伝統音楽）
- (イ) 光州広域市（芸術団13名）
「光州国楽協会芸術団」（8名）、国楽青年グループ「チョンノセ」（5名）（伝統音楽）
- (ウ) 済州特別自治道（芸術団3名）
「済州文化教育連合会（ゴールドマン）」（1名）、「国無形文化財済州民謡保存会」（2名）

イ 招へい期間（移動日を含む）

令和元年9月27日（金）～9月30日（月）

ウ 出演イベント（公演会場）

- (ア) 9月28日（土）「横浜音祭り2019」出演（ランドマークプラザ）
- (イ) 9月29日（日）「磯子まつりパレード」出演（磯子区役所周辺）

(2) 【韓国光州広域市招へいイベント】「2019光州世界水泳選手権大会祝賀イベント」

「2019光州世界水泳選手権大会」の開催に伴う祝賀イベントに招待され、横浜市民で構成される芸術団を派遣しました。2日間計3回の公演は、両日とも立ち見が出るほど盛況で、公演会場を埋め尽くした観客から大きな声援を受けるとともに、光州広域市民の皆様に横浜の文化を発信しました。

ア 派遣イベント

2019光州世界水泳選手権大会祝賀イベント

令和元年7月13日（土）（5.18民主広場）

7月14日（日）（2019光州世界水泳選手権大会会場 南部大学）

イ 派遣団体（派遣者数15名）

K-one 動流夢（ドリーム）

※横浜市内で活動しているよさこいの団体。「ハマこい2018」のハマこい部門で市長賞を受賞。神奈川県代表として、ベトナムで行われた神奈川フェスタに出演するなどの実績を持つ。



5. 18 民主広場での公演



2019 光州世界水泳選手権大会会場での公演

(3) 【中国泉州市招へいイベント】「第4回海上シルクロード国際芸術祭」

泉州市で開催された「第4回海上シルクロード国際芸術祭」への招待をうけて、横浜市を中心に活動している芸術団を派遣しました。公演は2日間とも泉州市民の観客でほぼ満席となりました。また、現地メディアの取材を受け、大きくとりあげられたほか、公演の様子などがテレビで放送され、横浜のPRにつなげることができました。

ア 派遣イベント

第4回海上シルクロード国際芸術祭

主催：福建省文化観光局、泉州市人民政府

※泉州市で2年に1度行われる大規模な芸術祭。横浜市、光州広域市（韓国）のほか、ポーランド、インド、タイなど海上シルクロード沿線各国から招へいされた芸術団が出演しました。

令和元年11月27日（水）（石獅コンサートホール）

11月28日（木）（泉港コンファレンスセンター）

イ 派遣団体（派遣者数5名）

KOJI HIRATA Quarteto

※横浜市出身で、横浜市を中心に活動しているバンドネオン奏者の平田耕治氏を中心に、今回の「第4回海上シルクロード国際芸術祭」出演のために特別に編成。



公演の様子



公演後にはサインをを求める列ができました

(4) 【創造界隈拠点交流事業】

「東アジア文化都市 2014 横浜」の開催をきっかけに、横浜市内の創造界隈拠点を通じた、泉州市、光州広域市との交流も実施しています。

ア 「黄金町×光州 AIR 交換プログラム 2019」

令和元年度は、黄金町から光州広域市にアーティストを派遣するレジデンスプログラムを実施し、海外での滞在制作の機会を提供しました。

(ア) 派遣期間：令和元年7月1日～8月31日

(イ) 滞在施設：Space Ppong（光州広域市）

(ウ) 横浜市からの派遣者：金子未弥

イ 「金子未弥：韓国・光州広域市レジデンス報告会」

(ア) 日時：令和元年10月27日（日）

(イ) 場所：黄金町エリアマネジメントセンター 高架下スタジオ Site-D 集会場

(ウ) 報告会参加者数：21名



近所のスペースでのワークショップの様子



展示風景

※ 「黄金町×泉州 アートのまちづくり交流プログラム 2020」

令和2年3月頃に泉州市古城區で開催を予定していた、まちなかの空間を生かしたアートフェスティバルにて、横浜市を含めた東アジア文化都市の紹介や、黄金町の資料展示等を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）発生の影響により、中止となりました。